

スペシャルクラッチカバーキット（油圧式） 取扱説明書

製品番号	02-01-0205（ブラック塗装） 02-01-0273（シルバー塗装）
------	--

適応車種	モンキー 125（JB02-1000001～）
------	-------------------------

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は上記適応車種、フレーム番号専用品です。上記以外の車両には取り付け出来ません。

◎分解作業は上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。

◎当製品の取付けには、特殊工具が必要となります。別途ご用意下さい。

ロックナットレンチ：07916-6390001（ホンダ純正工具）又は、ロックナットレンチ：00-01-0152（武川製工具）

ギアホルダ：07724-0010100（ホンダ純正工具）又は、ユニバーサルホルダー：00-01-1002（武川製工具）

◎バックミラー使用時はM8サイズのバックミラーが別途必要となります。

～特 徴～

・クラッチリリース方式を油圧にする事により、クラッチ操作のレスポンスが良くなり、操作性が向上します。

・R. クランクケースカバーはブラック塗装を施したアルミダイカスト製、クラッチカバーはアルミ材を削り出し、アルマイト処理を施しています。

・カートリッジ式ペーパータイプオイルエレメントを採用する事で、遠心オイルフィルターを取り外せるのでクランクシャフトへの負担が軽減しエンジンレスポンスを向上させます。

・サーモスタットユニット（02-01-5052：オプション品）の装着が可能です。オイルクーラー装着時、サーモスタットによりオーバーヒートを防止します。

・オイルレベル窓によりオイル量確認が容易に行えます。

・ノーマルクラッチカバーではオイルポンプからシリンダーヘッド / ミッション / クランクシャフトへの3通路のオイルラインの内、遠心フィルターを通るのは1通路（クランクシャフト）のみですが、当カバーキットを装着後は2通路（クランクシャフト / ミッション）にオイルエレメントを通して過剰なオイルが流れます。

※弊社製ボアアップシリンダー（オイル取出口が有るタイプ）とオイルラインホースキット（00-07-0095：オプション品）を接続する事で、オイルエレメントを通したオイルをシリンダーヘッドに流すことが出来ます。

・ノーマルクラッチ及び弊社製スリッパークラッチ対応のクラッチカバーです。

又、オプション品の装着により強化クラッチ（WET/DRY）対応クラッチカバーにバージョンアップが可能です。

⚠ 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り違法運転を心掛けて下さい。

（法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）

■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

（部品の脱落の原因となります。）

⚠ 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■技術、知識等がない方は、作業を行わないで下さい。（部品破損等の原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。）

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。

（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

■エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

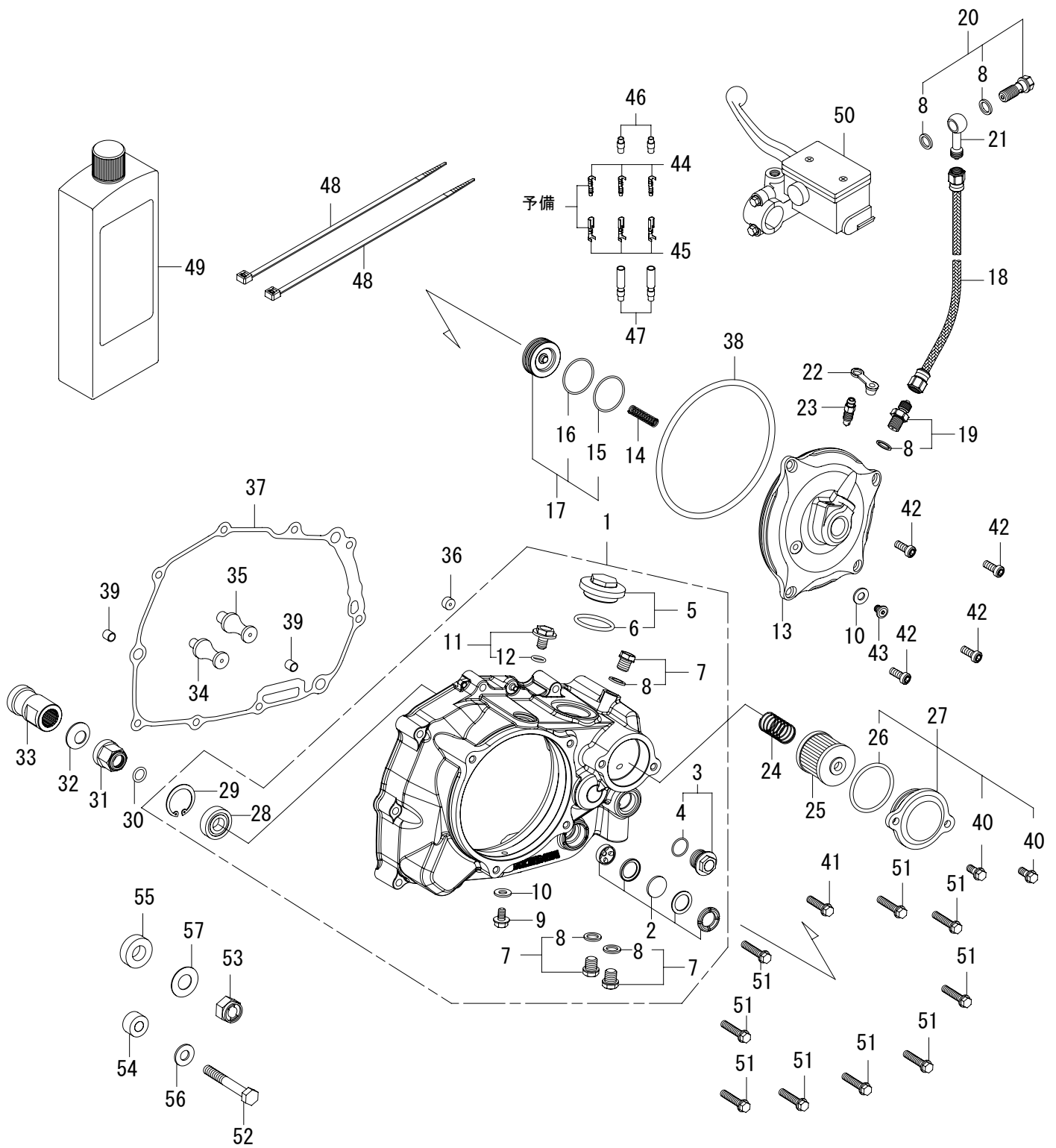
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>



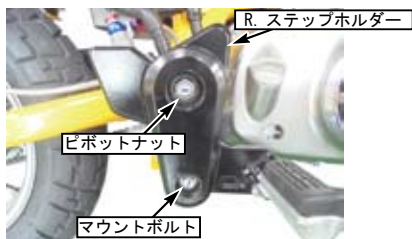
製品内容

番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	R. クランクケースカバー ASSY.	1	00-02-6208 (ブラック) 00-02-0466 (シルバー)
2	オイルポットウインドウセット	1	00-02-0031
3	サーモスタットホールキャップ	1	00-07-0063 (0 リング付)
4	O リング 15mm	1	00-00-0185 (5 ケ入り)
5	ホールキャップ	1	09-06-0131 (0 リング付)
6	O リング 30mm	1	00-01-0034 (4 ケ入り)
7	オイルプラグボルト	3	00-07-0072 (シーリングワッシャ付)
8	シーリングワッシャ 10mm	6	00-07-0106 (10 ケ入り)
9	フランジボルト 6x12	1	00-00-0322 (6 ケ入り)
10	シーリングワッシャ 6mm	2	00-00-2780
11	オイルフィルターキャップ	1	00-02-0468 (0 リング付)
12	O リング 13mm	1	00-00-0644 (5 ケ入り)
13	クラッチカバー	1	00-00-1087
14	レリーズスプリング	1	00-00-1096
15	O リング 30mm (SBR)	1	00-00-0673
16	O リング 30mm (NBR)	1	00-00-0674 (4 ケ入り)
17	レリーズピストン	1	00-02-0471 (0 リング付)
18	ブレーキホース (960mm)	1	00-06-0164
19	アダプター 10mm	1	00-07-0032 (シーリングワッシャ付) (2 ケ入り)
20	バンジョーボルト M10x1.25 (ゴールド)	1	00-07-0131 (シーリングワッシャ付)
21	バンジョー (ストレート)	1	00-07-0006
22	ブリーダーキャップ	1	00-02-6212
23	ブリーダースクリュー	1	00-02-6213
24	オイルフィルタースプリング	1	00-07-0065
25	オイルフィルターエレメント	1	00-02-0027
26	O リング 40mm	1	00-02-0040
27	オイルフィルターカバー	1	00-02-0470 (0 リング / ボルト付)
28	ボールベアリング 6001Z	1	00-01-1011
29	C 型リング 28mm	1	00-00-0643 (3 ケ入り)
30	O リング 12mm	1	00-00-0136
31	オイルスルーナット	1	00-00-2310
32	コニカルスプリングワッシャ 14mm	1	00-02-0036
33	スペーサー	1	00-00-1414
34	クラッチリフターロッド 10mm	1	00-00-1684
35	クラッチリフターロッド 12mm	1	00-00-1685
36	オリフィス	1	00-00-1072
37	R. クランクケースカバーガasket	1	00-02-0356
38	O リング 120mm	1	00-02-0188
39	ノックピン 8x12	2	00-00-0153 (2 ケ入り)
40	フランジボルト 6x16	2	00-00-0879 (5 ケ入り)
41	フランジボルト 6x35	1	00-00-0885 (5 ケ入り)
42	低頭 6 角穴付ボルト 6x16	4	00-00-0377 (4 ケ入り)
43	極低頭 6 角穴付ボルト 6x8	1	00-00-0697 (4 ケ入り)
44	φ 4 オスギボシ	3	00-00-0570 (各 5 ケ入り)
45	φ 4 メスギボシ	3	
46	オスギボシカバー	2	
47	メスギボシカバー	2	
48	結束バンド 200mm	2	00-00-0179 (10 ケ入り)
49	ブレーキフルード DOT4 (200cc)	1	06-08-0019
50	クラッチマスターシリンダー ASSY.	1	02-02-2103
51	フランジボルト 6x40	9	00-00-0886 (5 ケ入り)
52	6 角ボルト 8x45	1	00-00-0914
53	U ナット M12x1.25	1	00-00-0915
54	カラー 1	1	00-00-2594
55	カラー 2	1	00-00-2595
56	ブレーンワッシャ 8mm	1	00-00-0076 (10 ケ入り)
57	シムリング 12x18x0.5	1	00-00-0370

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご注文下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

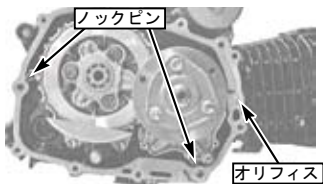
- ・車両を水平な場所で、メンテナンススタンド等で安定させる。
- ・エンジンオイルを排出する。
- ・R. ステップホルダーを取り外す。



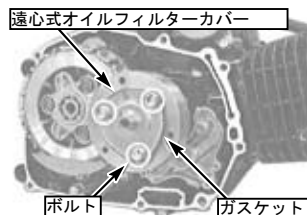
- ・クラッチケーブルの接続を取り外す。
- ・R. クランクケースカバーのボルトを対角に数回に分けて緩め、R. クランクケースカバー、クランプを取り外す。



- ・R. クランクケースカバーガスケット、ノックピン、オイルオリフィスを取り外す。



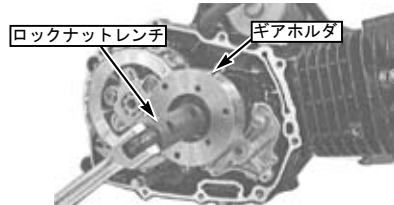
- ・ボルト、遠心式オイルフィルターカバー、ガスケットを取り外す。



- ・プライマリドライブギアとドリブンギア又は、遠心式オイルフィルターローターを固定させ、専用工具を使用し、遠心フィルターローターのロックナットを取り外す。

専用工具

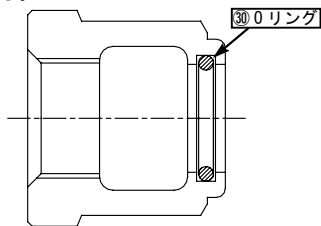
- ：ホンダ純正 ロックナットレンチ 07916-6390001
- ギアホルダ 07724-0010100
- ：武川製 ロックナットレンチ 00-01-0152
- ユニバーサルホルダー 00-01-1002



- ・ワッシャと遠心フィルターローターを取り外す。

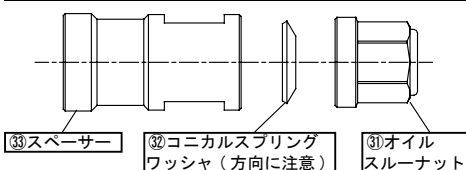


- ・③①オイルスルーナットに③①0リング 12mmを取り付け、③①0リング 12mmにエンジンオイルを薄く塗布する。



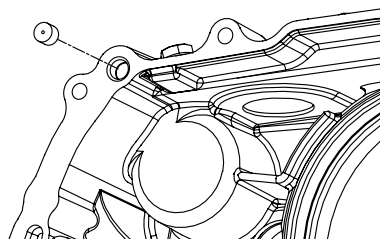
- ・クランクシャフトに③③スペーサー、③②コニカルスプリングワッシャ 14mm、③①オイルスルーナットの順に取り付け、スペーサーをスパナで固定して③①オイルスルーナットを規定トルクで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
オイルスルーナット
トルク：64N・m (6.6kgf・m)



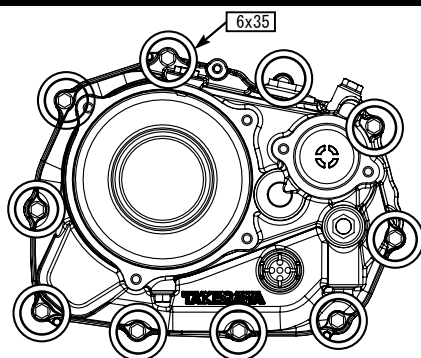
クラッチカバーの取り付け

- ・R. クランクケースのガスケット面を綺麗に脱脂し、③⑨ノックピンを取り付け、新品の③⑦ R. クランクケースカバーガスケットを取り付ける。
- ・① R. クランクケースカバーの裏面にキット内の③⑥オリフィスを取り付ける。



- ・① R. クランクケースカバー及びクランプを④①フランジボルト 6x35と⑤①フランジボルト 6x40にて取り付け、ボルトを対角に数回に分けて規定トルクまで締め付ける。
(下図の矢印の箇所にフランジボルト 6x35を使用する)

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト 6x35, 6x40
トルク：9.8N・m (1.0kgf・m)



- ・クラッチリフタープレートのボールベアリングにキット内の③④③リフターロッドを取り付ける。

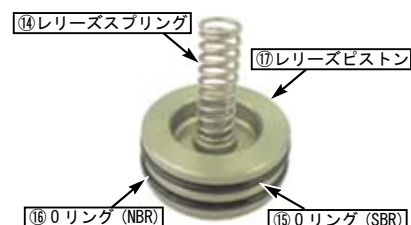
※純正クラッチの場合は、取り付け部が10mm、弊社製スリッパークラッチ装着車の場合は、12mmを取り付ける。



- ・①⑦レリーズピストンに①⑤①⑥0リング 30mm (SBR/NBR)を組み付け、①④レリーズスプリングを組み付ける。

※0リングにはラバーグリスを薄く塗布し馴染ませてから組み付ける事。

※0リングにはそれぞれ取り付け位置がある。写真を参考に0リング (SBR) はブレーキフルド側に、0リング (NBR) はクラッチ側に取り付ける事。



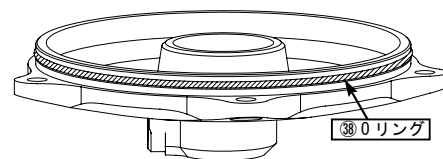
- ・組み付けた①⑦レリーズピストンを③③クラッチカバーに組み付ける。

※③③クラッチカバーのシリンダー側にもラバーグリスを薄く塗布し組み付ける事。

※①⑦レリーズピストンをシリンダーに組み付ける際に無理やり組み付けると0リングが損傷する為、確実に組み付けを行う。

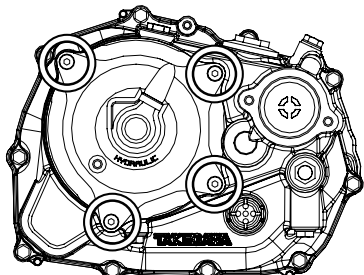


- ・③③クラッチカバーに③⑧0リング 120mmを取り付け、③⑧0リング 120mmにエンジンオイルを薄く塗布する。



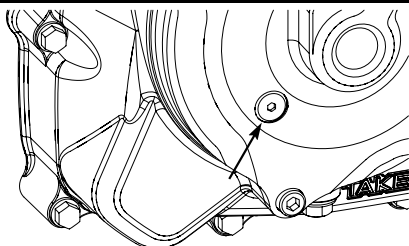
- ・⑬クラッチカバーを①R. クランクケースカバーにはめ込み、④低頭 6 角穴付ボルト 6x16 で取り付け規定トルクで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
低頭 6 角穴付ボルト 6x16
トルク：9.8N・m (1.0kgf・m)



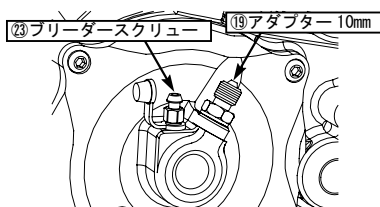
- ・⑩シーリングワッシャ 6mm に④極低頭 6 角穴付ボルト 6x8 を通し、クラッチカバーに取り付け、規定トルクで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
極低頭 6 角穴付ボルト 6x8
トルク：6.3N・m (0.64kgf・m)



- ・②ブリーダースクリューに②ブリーダークャップを取り付け⑬クラッチカバーに仮止めし、⑧アルミシーリングワッシャ 10mm に⑨アダプター 10mm を通し、クラッチカバーに取り付け、規定トルクで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
アダプター 10mm
トルク：12.7N・m (1.3kgf・m)



- ・クラッチレバーからコネクタとスイッチカバーを外し、ハンドルからクラッチレバーを外す。



- ・ハンドルブラケットの UP マークを上向きにし、⑤マスターシリンダー ASSY. を取り付け、フランジボルトを上側、下側の順に規定トルクで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト
トルク：11.8N・m (1.2kgf・m)

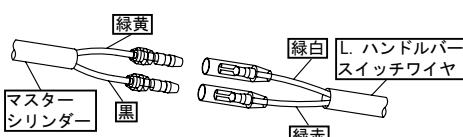


- ・⑨アダプター 10mm にスパナを掛けた状態で⑬ブレーキホース (960mm) を取り付け、ホースフィッティングを規定トルクで締め付ける。ブレーキホース (960mm) をクラッチマスターシリンダーまで取り回し、⑧アルミシーリングワッシャ 10mm、バンジョー (ストレート)、⑧アルミシーリングワッシャ 10mm の順に⑩バンジョーボルト M10x1.25 (ゴールド) で取り付け、バンジョーボルトとホースフィッティングを規定トルクで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト
トルク：14.7N・m (1.5kgf・m)
ホースフィッティング
トルク：5.9N・m (0.6kgf・m)



- ・純正クラッチレバーから外したコネクタの配線と、クラッチマスターシリンダー ASSY. の配線を適当な長さにカットし、付属のオス・メスギボシにて接続する。



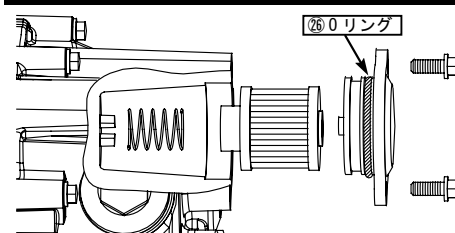
オイルフィルターカバーの取り付け

- ・①R. クランクケースカバーに④オイルフィルタースプリングを入れ (ケースのボス部分にはまるように入れる)。(⑤オイルフィルターエレメントを入れ、⑦オイルフィルターカバーに⑥O リング 40mm を取り付け、エンジンオイルを薄く塗布し、④フランジボルト 6x16 を取り付け、規定トルクで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト 6x16
トルク：9.8N・m (1.0kgf・m)

- ※オイルフィルターエレメントがオイルフィルターカバーの突起部にささるようにする。
- ※オイルフィルタースプリングが、オイルフィルターエレメントの突起部内側に収まらなと、オイルフィルターカバーと R. クランクケースカバーとの間に隙間が生じるので注意する。
- ※O リングは下図の位置に取り付ける。

⚠ 注意：O リングの取り付けを間違った場合、エンジンが破損する恐れがある。



ブレーキフルードの注入

- ・クラッチマスターシリンダーのリザーバキャップを取り外し、ブリーダースクリュー、バンジョーボルトが締め付けられていることを確認し、リザーバの上限線までブレーキフルードを注入して、クラッチレバーを操作し、クラッチシステム内にブレーキフルードを満たす。

この操作をリザーバ内のプライマリポートから気泡が出なくなるまで (クラッチレバーに重みを感じるまで) 行う。

※化学変化を防止するため、異なった銘柄のフルードを混入させない事。

※ブレーキフルードは、塗装面を損傷させるので部品類に付着させない事。
付着した場合は水洗いを行う事。



- ・ブリーダースクリューにビニールチューブを取り付け、チューブの反対側に適当なカップ等で受ける様にする。クラッチレバー先端がハンドルグリップに当たるまで握り、ブリーダースクリューを約 1/2 回転緩め、再び締め付け、クラッチレバーをゆっくり放し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置する。

※ブリーダースクリューを緩めた状態でレバーを戻さない事。

・ビニールチューブから気泡が出なくなるまでこの操作を繰り返す。

※マスターシリンダーカップ内のブレーキフルードに注意しながら作業を行い、下限線付近まで減少したら補充する。

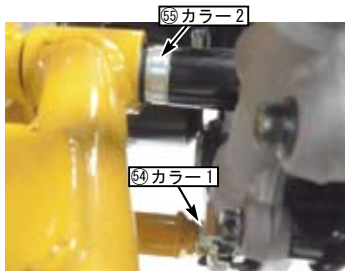


- ・ブリーダースクリューを規定トルクで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ブリーダースクリュー
トルク：7.8N・m (0.8kgf・m)

- ・エア抜きが終了したら、ブレーキフルードをリザーバの上限線まで補給し、ダイヤフラム、リザーバキャップを取り付ける。
- ・ブレーキホースが他の部分と干渉しないように④結束バンド 200mm で固定する。

- ・取り外した R. ステップホルダーの裏側に
⑤④カラー 1、⑤⑤カラー 2 をセットする。



- ・⑤⑦ シムリング 12x18x0.5 と⑤③ Uナット M12x1.25
及び⑤⑥ プレーンワッシャー 8mm と⑤② 6 角ボルト
8x45 にて R. ステップホルダーを取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
Uナット M12x1.25
トルク：54N・m (5.5kgf・m)
6 角ボルト 8x45
トルク：31N・m (3.1kgf・m)

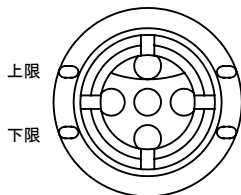


組み付け後

- ・ドレンボルト {T=24N・m (2.4kgf・m)} が締め
付けている事を確認した後、エンジンオイル
を注入しホールキャップに O リングを取り
付け、O リングに少量のエンジンオイルを
塗布し、規定トルクで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ホールキャップ
トルク：11.8N・m (1.2kgf・m)

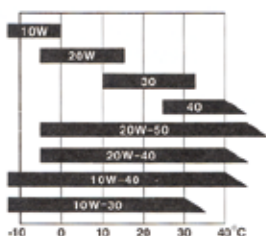
※オイル窓のオイル量は小まめに確認し、下限
の値より下回っている場合は注ぎ足す。



・推奨オイル
SAE 10W-40 20W-50
API 分類：SG、SH、SJ、SL 級相当
JASO 規格：MA

・オイル量
オイル交換時：900cc
オーバーホール時：1100cc

- ・エンジンオイルの粘度は、図を参考に使用
する地域、外気温に適した粘度のオイルを
使用して下さい。



重 要

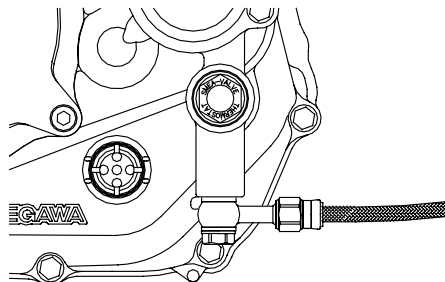
オイルクーラー取り付け時の注意

- 別売のサーモスタットユニットを取り
付ける場合

- ・サーモスタットユニットを取り付ける。
- ・オイルプラグボルト 2 本を取り外し、使用する
ホースの種類に適合するアダプターを取り付
け、ホースを接続する。

※サーモスタットユニット取扱説明書を確認す
る。

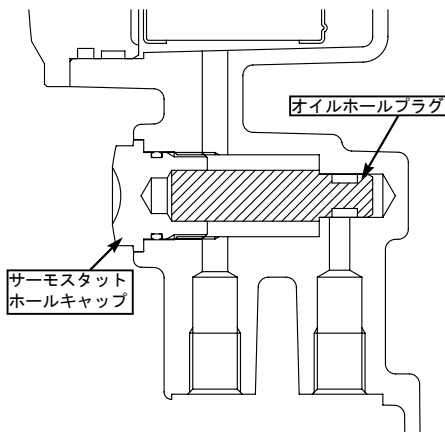
※オイルクーラーキット取扱説明書及び、アダ
プター取扱説明書を確認する。



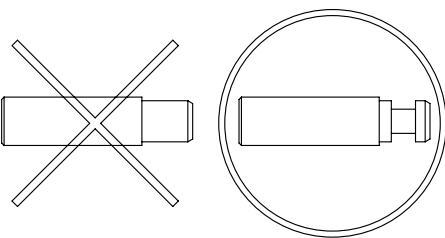
- サーモスタットユニットを取り付け
ない場合

- ・サーモスタットホールキャップを取り外し、
オイルホールプラグ (00-02-0391) をオイル
ホールに差し込む。
- ・サーモスタットホールの O リングにエンジン
オイルを塗布し、ホールキャップを規定トルク
で締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ホールキャップ
トルク：12.7N・m (1.3kgf・m)



- ・オイルホールプラグ (00-02-0111) は対象外の
為、使用しない事。



⚠ 注意：対象外のオイルホールプラグを使用した
場合、オイル通路が遮断され、エンジン
が破損する可能性がある。

- シリンダーのオイル取出口にオイル
ホースを取り付ける場合

⚠ 注意：クラッチカバーにオイルホースを接続
しない場合、サーモスタットユニット
又は、オイルホールプラグを絶対に取り
付けない。
オイル通路が遮断され、エンジンが破損
する可能性がある。

オイルクーラーを取り付けない場合

- ・サーモスタットユニットやオイルホールプラ
グは絶対に取り付けない。
又、サーモスタットユニットやオイルホール
プラグが取り付けられている場合は、必ず取り外
す。

⚠ 注意：サーモスタットユニット又は、オイルホー
ルプラグを取り付けた状態では、オイル
通路が遮断され、エンジンが破損する
可能性がある。

オイルラインホースキット (00-07-0095) 取り付け時の注意

- ・下側のセンサーコードクランプとオイルライン
ホースが干渉するので、クランプを曲げて
干渉をかわす事。



マスターシリンダー 取扱説明書

ハンドルパイプ径	種類	ピストン径	ミラーネジ径	製品番号
22. 2mm	クラッチマスターシリンダー	12. 7mm	M 8 (正ネジ)	02-02-2103
	フロントブレーキマスターシリンダー	11mm		06-08-1169

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎オイル確認窓が無い仕様の為、ブレーキフルードの量はオイルカップ部の上限線で確認して下さい。
- ◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。
取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は、取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 刃物等を使用する際は、手を保護し、取り扱いに十分に注意し、作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品およびフレームには、エッジや突起があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- ブレーキフルードは、なるべく皮膚に触れないようにし、作業後は十分手洗いを行ってください。（手荒れの原因となります。）
- ブレーキフルードは、塗装面・樹脂部品・ゴム製品類等に付着させない様に作業は十分注意して行って下さい。付着した場合は速やかに水洗いを行ってください。（部品の損傷・劣化の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ブレーキ液は指定のブレーキ液を使用。銘柄の異なるブレーキ液を混用しないで下さい。（トラブルの原因及び化学変化の恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ブレーキの取り付け作業については、熟練したメカニックに依頼し専用の設備・工具のある工場等で行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

◎ここに示した注意事項は、製品を正しくお使い頂き、貴方や他の人々への危険や損害を防止するためのものです。
誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を示しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

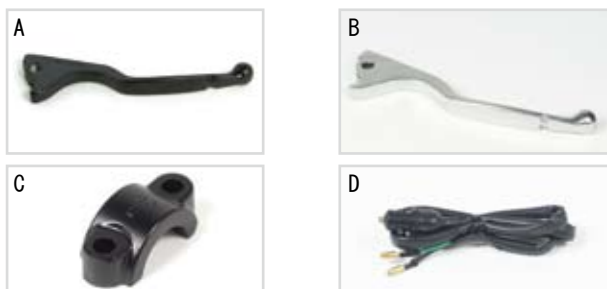
製品内容



番号	部 品 名	数量	リペア品番
1	マスターシリンダー ASSY.	1	_____
2	ウインカーサブコード (HONDA Type-1)	1	37600-KCZ-T00

※写真はフロントブレーキマスターシリンダーです。

リペアパーツ



記号	部 品 名	数量	リペア品番
A	ブレーキレバー（ブラック）	1	06-08-1160L
B	ブレーキレバー（シルバー）	1	02-01-0127
C	ハンドルブラケット	1	06-08-1162
D	ブレーキスイッチ	1	45502-125-T00-16

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご注文下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合があります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様、お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

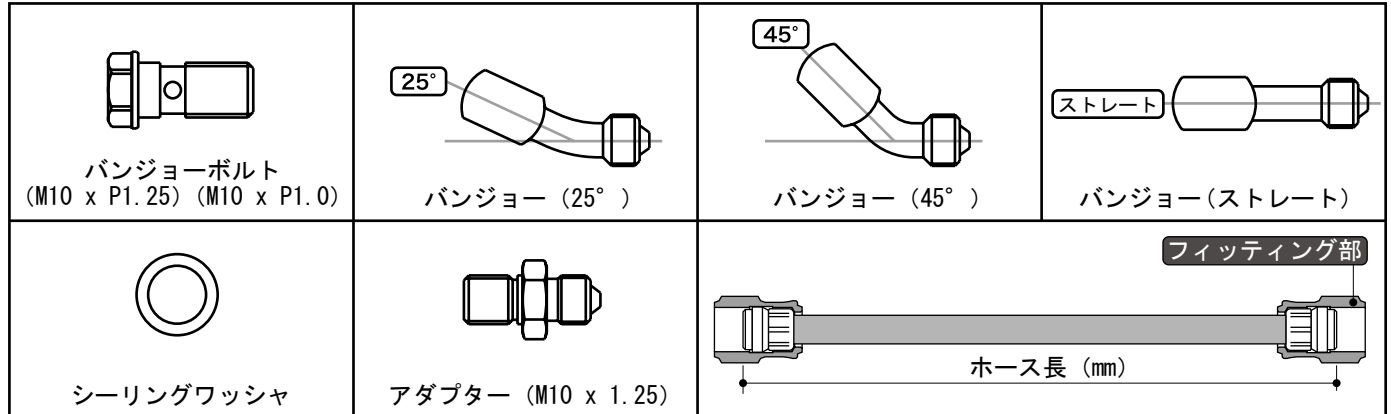


ハンドルブラケットのUPマークを上向きにし、マスターシリンダー ASSY. を取り付けます。
フランジボルトを上下の順に規定トルクで締め付けて下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト
トルク：11.8N・m (1.2kgf・m)

ブレーキ / クラッチキットのマニュアルを参照し、ホースの取り付けを行い、エア抜き作業を行います。

■オプションパーツ



■バンジョーボルト、バンジョーは1個売りになります。
マスターシリンダーとキャリパーを弊社製スリムラインホースで接続する場合、バンジョーボルト、バンジョー共に各2個、シーリングワッシャが必要になります。

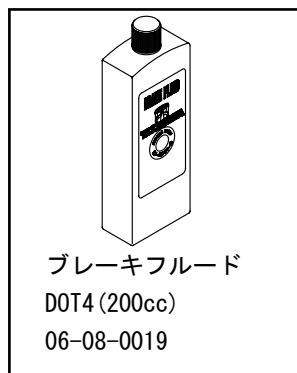
■当マスターシリンダーはM10xP1.25のバンジョー及びアダプターが対応しています。
ブレーキキャリパー側はサイズを確認した上で、バンジョー及びアダプターをお選び下さい。

■バンジョーは、25°、45°タイプ、ストレートタイプの3種類があります。
スリムラインホース長、バンジョーはハンドルパイプの位置や車両仕様に合わせてお選び頂けます。

バンジョーボルト (M10 x P1.25) (レッド)	00-07-0038 (シーリングワッシャ 2ヶ入り)
バンジョーボルト (M10 x P1.0) (レッド)	00-07-0079 (シーリングワッシャ 2ヶ入り)
バンジョーボルト (M10 x P1.25) (ゴールド)	00-07-0097 (シーリングワッシャ 2ヶ入り)
バンジョー (25°)(ブルー)	00-07-0037
バンジョー (45°)(ブルー)	00-07-0039
バンジョー (ストレート) (ブルー)	00-07-0006
アダプター (ブルー)	00-07-0032 (2ヶ入り / シーリングワッシャ 2ヶ入り)
シーリングワッシャ	00-07-0010 (10ヶ入り)

フィッティングカラー：レッド	
ホース：クリア	
ホース長 (mm)	品番
500	06-080-0003
600	00-06-0017
675	06-080-0004

フィッティングカラー：ゴールド	
ホース：スモーク	
ホース長 (mm)	品番
420	06-08-0092
775	06-080-0007
960	06-08-0105

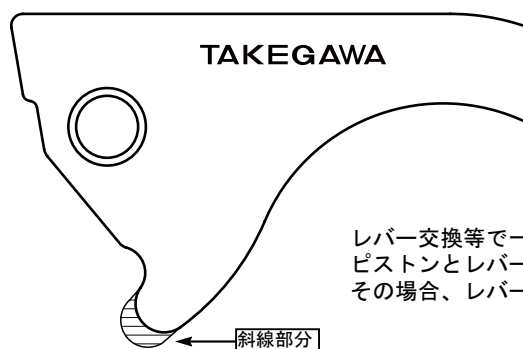


■転倒時にレバーが折損しにくい可倒式のレバーです。

■レバーの位置を6段階に調整出来ます。

■交換後はレバー長が約30mm長くなるのでレバー操作が軽くなります。

■マスターシリンダーのご使用について■



レバー交換等で一度マスターシリンダーよりレバーを外した際は、レバー取り付け後にピストンとレバーの遊びが変わる場合があります。
その場合、レバーの斜線部分をヤスリ等で削って調整して下さい。